

社会学委員会社会福祉学分科会（第25期・第3回）
議事要旨

日 時：令和3年6月27日（日）17時00分～18時00分

場 所：オンライン開催

出席者：和気純子 原田正樹 岩崎晋也 金子光一 牧里每治 野口定久 大
和三重
住居広士 湯澤直美 木原活信 保正友子 岩永理恵 山野則子
竹本与志人

（15名）

欠席者：須田木綿子

記録：竹本与志人

<議題>

(1) 今後の分科会の進め方

今年度、総数×8割参加×1.5回分のみの予算措置となっているが、予算をやり繰りし、委員会を必要回数開催することとなった。

(2) 次回委員会について

今年度は秋に1回（10-11月）、冬に1回（1-2月）委員会を開催する。

次回（10-11月）は、和気会員より提言の骨子（案）を提示し、委員会構成メンバーより意見をいただくとともに、山野特任連携会員より、子ども関係の全国調査報告について報告いただくこととした。

(3) 提言のあり方について（資料1）

資料1の内容が今後修正等される予定があることから、その結果を踏まえて検討することとなった。

(4) 『学術の動向』への執筆（資料送付）

原稿締め切りは9月末であり、3つの部会（Ⅰ～Ⅲ部）で実施されたシンポジウムの成果が掲載される予定である旨の報告があった。

【資料】

・資料1：科学的助言機能・「提言」等のあり方の見直し（令和3年6月24日幹事会）

※次回委員会：令和3年10～11月の予定（後日、メール上で調整）

以上